

番組審議会議事録

日時 令和6年1月11日（金）13：30～
場所 萩テレビ株式会社 会議室
出席者 審議委員6名 会社側3名
三浦正之、柳林浩一、國光博基、牧野泉、北川秋穂、小川真綾【委員】
梶野晴彦、久保田桂子、井上光貴【会社側】
欠席者 藤田賢治郎【委員】

議題

[1] 会社側の報告等

- ・近況報告
エフエム萩のホームページが1月よりリニューアルし、ホームページのポッドキャストから自主放送番組を聞けるようになった。
これにより、インターネットが繋がっていればどこからでもエフエム萩の過去の番組を聞くことができるようになった。
- ・今回の審議番組について説明
審議番組：「アフタヌーン775」（月曜日～金曜日 12：00～15：00）
パーソナリティ 田中尚美さん（月・金曜日担当）
番組内容：地域の情報をお届けする午後の情報ワイド生番組。
まちの話題や天気予報をお届けするほか、ゲストコーナーでは、地域で活躍する方や著名人などをお招きしてお話を伺う。
今回は、令和5年4月から新しく担当となった田中尚美さんの放送を審議していただく。

[2] 番組内容の審議

次のような意見があった。

- ・ パーソナリティの明るい・フレンドリー・元気な雰囲気はとても好感が持てる。
- ・ そのフレンドリーな雰囲気が時には内輪受けの話になっていると感じる。
- ・ ゲストが話している際にパーソナリティの「うん」、「うん」の相槌がゲストの声に被さり、聞きづらい時があった。
- ・ ラジオは耳だけの情報なので、ゲストの引き出し方がよかった。
- ・ 引き出し方が良かった為、番組を聞いて萩市を考え直すきっかけになった。
- ・ 大切な情報(場所や時間等)を繰り返し話すことで確認が出来て良い。
- ・ ゲストの説明が番組が開始し 30 分程経過してからあり、先に説明があるとゲストのことがよく分かり、情報密度があがると思われる。
- ・ コグニティという会社の説明が先にあると良かった。

- ・ パーソナリティが話しているときは、歌詞有りの BGM だと声が聞きづらい。
- ・ 11 月 27 日放送の「イベント紹介」では、テレワーク基礎講座の前のイベントの様子や受講者の反響が紹介され、どのような内容かを知ることができてよかった。
- ・ 「あなたのご褒美ランチ」と「実は内緒にしていること」はリスナーの投稿紹介で、パーソナリティのコメントが簡潔で聴き易かった。また、紹介後の音楽も投稿内容に沿った選曲で、楽しく聞くことができた。
- ・ ゲストとの会話の中で「そうっすね」と言うのは気になる。
- ・ 相槌や聞き返し等は、丁寧にしてほしい。
- ・ Facebook にその日の放送を投稿しているのだが、画像の加工があり、男性ゲストが誰だか分かりにくいと感じられた。
- ・ 「イベント紹介」でゲストへの質問の際に、子供のことや年齢についての内容があり、少し深入りしているという感じを受けた。
- ・ サイマル放送時も巧みな質問で聞いていた。
- ・ リスナーとの会話も簡潔で聞きやすく、その後に流れる選曲もよかった。

<会社側からの回答>

- ・ これからも市民が聞いて役立つ情報発信及び新しい番組の企画に努めていきたい。

[3] 次回開催について

次回は、令和6年3月21日(木)11:30～に開催することが決まった。
審議番組は月・金曜日モーニングナ775と木曜日のアフタヌーン775を担当しているパーソナリティの蔵本江理に決定した。